

8. (2) 倒産  
倒産件数は、緩やかな増加傾向にある。

東京商工リサーチ「倒産月報」（前年比は原数値、（ ）内は季調済前期（月）比、％）

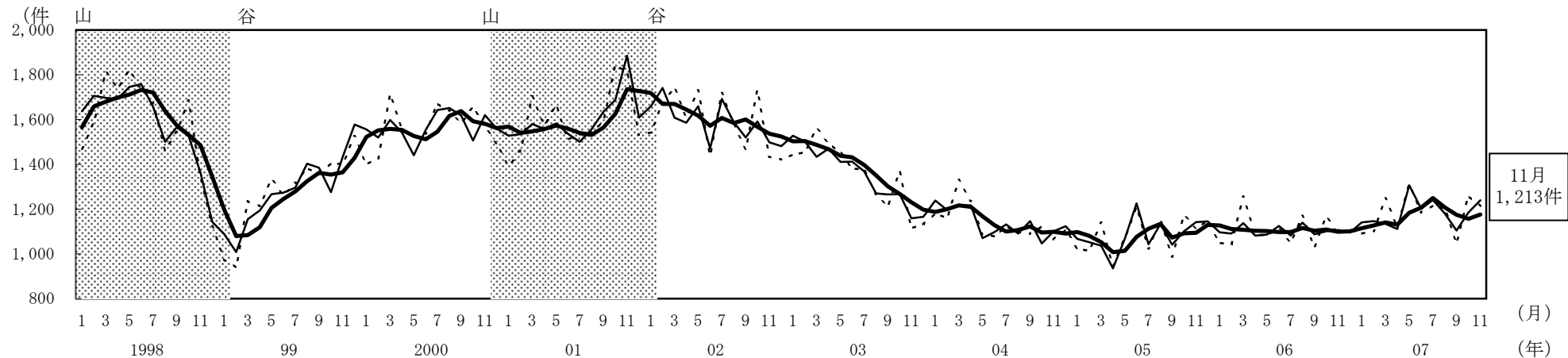
	2005年度	2006年度	2007年4-6月期	7-9月期	2007年9月	10月	11月
企業倒産件数	13,170	13,337	3,616	3,465	1,047	1,260	1,213
前年比（％）	▲0.1	1.2	10.2	6.6	1.6	8.0	11.1
前期比（％）			(5.8)	(▲2.5)	(▲6.4)	(7.2)	(4.5)
負債金額（億円）	61,220	54,462	13,001	16,808	4,606	4,612	4,925
前年比（％）	▲15.7	▲11.0	▲14.4	66.3	57.3	▲25.2	11.5
大型倒産除く（億円）	14,295	14,617	4,010	3,985	1,242	1,490	1,317
前年比（％）	▲5.2	2.2	14.9	14.2	10.4	14.0	11.6

全国銀行協会「全国法人取引停止処分者の負債状況」

	2005年度	2006年度	2007年4-6月期	7-9月期	2007年9月	10月	11月
銀行取引停止処分者件数	5,380	5,315	1,397	1,277	434	457	411
前年比（％）	▲10.8	▲1.2	8.9	▲7.1	▲11.4	▲6.5	2.8
負債金額（億円）	10,334	10,229	2,901	2,886	1,026	975	914
前年比（％）	▲11.3	▲1.0	19.4	▲7.3	▲3.7	2.1	27.1

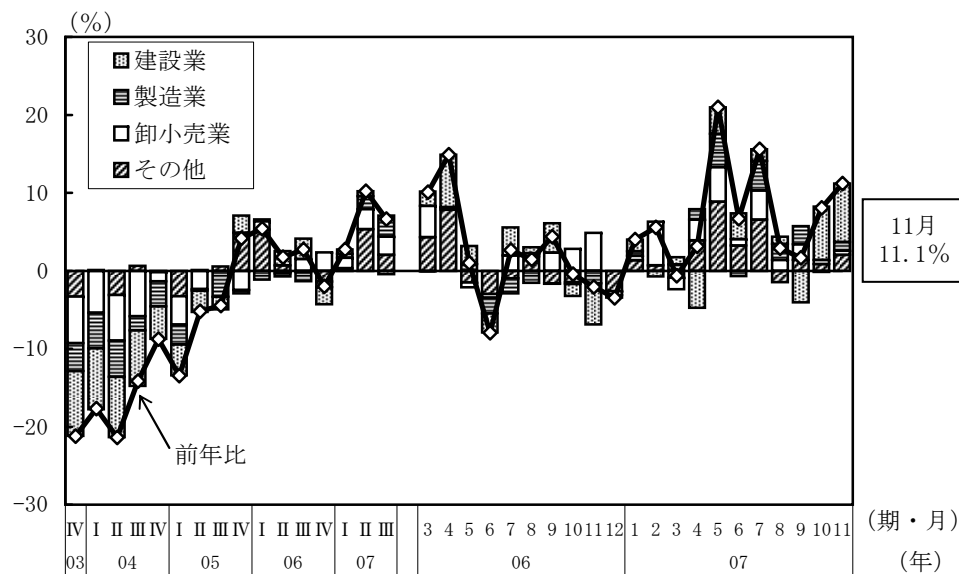
- (備考) 1. 調査対象は、東京商工リサーチ：負債1,000万円以上（個人企業も含む）、全国銀行協会：全法人。  
2. 大型倒産とは、負債額10億円以上の倒産を指す。  
3. 内閣府にて季節調整。

<倒産>  
倒産件数の推移



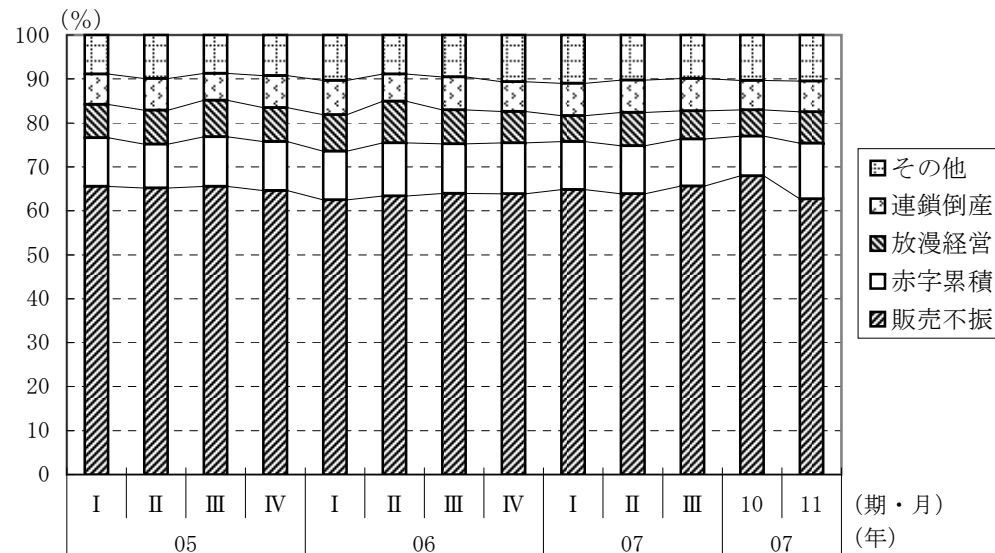
- (備考)
1. (株)東京商工リサーチ調べ。
  2. 点線は実数値。細線は季節調整値(内閣府にて季節調整)。太線は季節調整値の後方3ヵ月移動平均。
  3. シャドー部は景気後退期。

倒産件数の前年比 (業種別寄与度分解)



(備考) (株)東京商工リサーチ調べ。

倒産件数の原因別構成比



(備考) (株)東京商工リサーチ調べ。